

令和6年度 事務事業評価表（ 令和5年度実績 ）

事務事業名		水質検査事業			担当所属	上下水道局水質管理課			
基本情報	分野	7 生活基盤		事業期間	～				
	基本施策	4 水道の安定供給と下水道の充実		会計種別	水道事業会計				
	推進施策	1 安全な給水の確保		実施計画		総合戦略			
事業概要	対象	水道水の水質検査							
	意図	市民の水道水質に対する安心・安全の意識の向上を図る。							
	成果	水質検査結果の信頼性の確保							
	手段	水質検査技術の向上と検査可能項目の更なる拡充を目指す。							
指標	活動指標	指標名			単位	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度見込
		周南 3 市への水質検査結果報告回数		目標値	回	492	492	480	492
				実績値	回	492	492	480	-
				目標達成度	%	100.0	100.0	100.0	-
コスト	(単位：千円)		令和 2 年度 決算	令和 3 年度 決算	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 予算		
	トータルコスト		90,621	88,567	108,924	98,469	115,352		
	事業費		53,317	51,515	71,354	60,542	69,976		
	特定財源	国庫支出金	0	0	0	0	0		
		県支出金	0	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0	0		
		受益者負担	0	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0	0		
	一般財源		53,317	51,515	71,354	60,542	69,976		
	人件費合計		37,304	37,052	37,570	37,927	45,376		
	正職員		35,775	35,515	36,030	36,350	43,620		
	正職員以外		1,529	1,537	1,540	1,577	1,756		
	(事業費集計済分)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		
人員	正職員 (人)	5.00	5.00	5.00	5.00	6.00			
	正職員以外 (人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00			
環境変化等	開始時の周辺環境								
	平成 4 年 1 2 月「水質基準省令」が公布、「山口県水道整備基本構想」を踏まえ「山口県水道水質管理計画」が策定された。この管理計画により、徳山市では「広域水質管理整備計画」を策定し近隣各市による協議を重ね平成 6 年 2 月に徳山、下松、光、3 市による共同水質検査センター設置が合意され平成 6 年 1 0 月 1 日「周南都市水道水質検査センター協議会」が設置された。								
	現状の周辺環境								
	周南市、下松市、光市 3 市による協議会を維持し、水道水質検査を共同で実施している。農薬類の検査を効率化、要検討項目検査の検査項目数を拡充、水質検査における精度の維持向上に努めている。								
評価	今後の予想される周辺環境								
	○水質検査項目の追加 ○水質基準項目の基準値や水質管理目標設定項目・要検討項目の目標値の見直し ○分析方法等の追加、見直し等								
	妥当性	1. 市の関与（税金支出）		A	供給する水道水が水質基準に適合していることを確認するとともに、水質検査結果を浄水処理及び送配水、給水栓の水質管理に反映させ安定した水質を確保する。				
		2. 事務事業の目的（対象・意図）		A					
3. 事務事業の目標（活動指標等）		A							
有効性	4. 計画の実施状況		A	周南市水安全計画、水質検査計画に則り実施できた。					
	5. 目標（活動指標等）の達成度		A						
	6. 上位施策への貢献度		A						
	7. 事業成果の向上へのさらなる取組み		A						
効率性	8. コスト削減へのさらなる取組み		A	3 市の共同運営により、人的資産の有効活用と経費の節減が十分果たされているため。					
	9. 類似事業との統合・代替の検討		A						
	10. これまでの実施手段		A						
総合評価	A								
改革案	今後の実施方向性								
	成果方向性								
	コスト方向性								
	改革効果（どのような効果が期待できるか）								